



バイエル薬品株式会社
〒530-0001
大阪市北区梅田 2-4-9
TEL 06-6133-7333
www.byl.bayer.co.jp/

News Release

バイエル薬品、動物病院専用犬猫用スキンケアシャンプー「ヒノケア® for プロフェッショナルズ」新発売

- 敏感肌想いの皮膚にやさしい濃密な泡タイプのアミノ酸系シャンプー
- 保護膜を形成する、洗い流されない高機能保湿成分を高濃度に配合し、よりよいスキンケアを実現

大阪、2018年2月1日 —バイエル薬品株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:ハイケ・ブリント、以下バイエル薬品/動物用薬品事業部・拠点:東京)は、本日より犬猫用スキンケアシャンプー「ヒノケア® for プロフェッショナルズ」を発売します。

「ヒノケア® for プロフェッショナルズ」は、犬猫の健康な皮膚バリア機能の維持を目的とした、動物病院専用のアミノ酸系低刺激シャンプーです。高機能保湿成分「リピジュア®」を高濃度に配合した濃密泡タイプで、ダメージのある皮膚を包み込むような本来のスキンケアを可能にします。また、皮膚表面に保護膜を形成することで、肌の乾燥を防ぐだけでなく、外部の刺激からペットの肌の健康を守る、敏感肌想いのスキンケアシャンプーです。ペットの身体に安全な成分にこだわり、全成分を開示しています。

<特長>

- 敏感肌想いの皮膚にやさしい濃密な泡タイプ
 - 皮膚をこすって泡立てる必要がなく、ダメージのある皮膚に対する刺激を防ぎ、本来のスキンケアを実現
 - 濃密な泡で、皮膚表面の汚れや外部刺激物質をしっかり吸着
 - 水で希釈して泡立てる必要がないため、保湿成分が高濃度のまま肌に密着・浸透
- 保護膜を形成する、洗い流されない高機能保湿成分
 - 高機能保湿成分「リピジュア®」を2倍*1の濃度で配合。角質層表面に保護膜を作ることで、内部からの水分蒸散を防ぐとともに、外部からの刺激の侵入を抑制

- リピジュア®とセラキュート®が角質深部までしっかり浸透。洗浄後も角質層にしっかり留まることを確認*2
- リピジュア®とセラキュート®の併用により、リピジュア®の保湿力がさらに増強*3

*1: 当社従来品比

*2: 東京農工大学の試験による

*3: 日油株式会社ライフサイエンス事業部資料による

<製品概要>

犬猫用スキンケアシャンプー「ヒノケア® for プロフェッショナルズ」	
特長	健康な皮膚バリア機能の維持を目的に、低刺激にこだわった動物病院専用のアミノ酸系シャンプー
機能性成分	リピジュア®、セラキュート®、持続型ヒノキチオール、ナイアシンアミド、グリチルリチン酸二カリウム
使用方法	① 体を濡らす 被毛をブラシでほぐし、ぬるま湯(35°C程度)でしっかり濡らします。 ② 汚れを落とす 適量の泡でシャンプーし、ぬるま湯ですすいで汚れを洗い流します。 ③ 浸透させる 10分ほどかけてマッサージするように適量の泡でシャンプーし、皮膚にしっかり密着させます。その後、ぬるま湯でしっかりすすぎます。 ④ 体を乾かす 吸水性の高いタオルでやさしくふき取ります。ドライヤー使用の際は直接皮膚に熱風を当てないように注意してください。
形状	濃密な泡タイプ
使用頻度	最初の2週間は週2回のシャンプー。その後は2週間に1回程度のシャンプーをお勧めします。 ※皮膚の状態に応じて頻度を調節してください。

※Hinocare、ヒノケアは、バイエル社の商標です。

※リピジュア、セラキュートは、日油株式会社の登録商標です。

<製品情報および写真>

ヒノケア® for プロフェッショナルズ

内容量 : 200mL

原産国 : 日本



詳しくは下記の「ヒノケア® for プロフェッショナルズ」製品ページをご覧ください。
<http://www.bayer-pet.jp/pet/products/>

バイエルについて

バイエルは、ヘルスケアと農業関連のライフサイエンス領域を中核事業とするグローバル企業です。バイエルはその製品とサービスを通じて、人々のクオリティ・オブ・ライフ(QOL)の向上に貢献すると同時に、技術革新、成長、およびより高い収益力を通して企業価値を創造することも目指しています。また、バイエルは、持続可能な発展に対して、そして良き企業市民として社会と倫理の双方で責任を果たすために、これからも努力を続けます。グループ全体の売上高は 349 億ユーロ、従業員数は 99,600 名(2016 年)。設備投資額は 22 億ユーロ、研究開発費は 44 億ユーロです。詳細は www.bayer.com をご参照ください。

バイエル薬品株式会社について

バイエル薬品株式会社は本社を大阪に置き、医療用医薬品、コンシューマーヘルス、動物用薬品の各事業からなるヘルスケア企業です。医療用医薬品部門では、循環器領域、腫瘍・血液領域、ウイメンズヘルスケア領域、眼科領域、画像診断領域に注力しています。コンシューマーヘルス部門では解熱鎮痛薬「バイエルアスピリン」をはじめ、アレルギー性疾患治療剤や皮膚科領域に注力しています。動物用薬品事業部は、動物用医薬品の提供を中心にコンパニオンアニマルおよび畜産動物のヘルスケアに貢献しています。同社は、「Science For A Better Life」というミッションのもと、技術革新と革新的な製品によって、日本の患者さんの「満たされない願い」に応える先進医薬品企業を目指しています。詳細は www.byl.bayer.co.jp をご参照ください。

バイエル薬品株式会社
2018 年 2 月 1 日、大阪

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

このニュースリリースには、バイエルの経営陣による現在の試算および予測に基づく将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements) が含まれています。さまざまな既知・未知のリスク、不確実性、その他の要因により、将来の実績、財務状況、企業の動向または業績と、当文書における予測との間に大きな相違が生じることがあります。これらの要因には、当社の Web サイト上 (www.bayer.com) に公開されている報告書に説明されているものが含まれます。当社は、これらの将来予想に関する記述を更新し、将来の出来事または情勢に適合させる責任を負いません。